

社協だより

# ささやま

6

2012年  
第78号

愛称決定!!  
子ども一時預かり“かんがるー”

社協「子ども一時預かり事業」が多くの方から親しみを持っていただけたよう、愛称の募集を行ったところたくさんの方にご応募いただきました。ありがとうございました。選考した結果、山崎登久子さん（郡家）よりご応募いただきました、子ども一時預かり“かんがるー”に決定しました。愛称とともに事業がますます広がっていくようこれからも応援してください。

## 目次

- 2・3 平成24年度 事業計画
- 4 NEWS福祉
- 5 ファミリーサポートセンター  
地域包括支援センターだより
- 6 Vボラナビ～ボランティアナビゲーション～  
善意銀行だより
- 7 心配ごと相談日
- 8 情報ボックス  
あとがき

# 篠山市社会福祉協議会 事業計画

基本理念 「みんなが主役 支え合うまち ささやま」

## 事業計画

3月27日、第28回評議員会を開催し、平成24年度事業計画及び予算が原案とおり可決されました。今年度は、地域の関係機関や団体との協議、協働により、それぞれが持つ力を引き出す「地区福社会議の開催」や「福祉委員活動の推進」により地域の福祉力を高めていきます。また、地域福祉の担い手を広げていくため「ボランティアセンター運営委員会の設置」「学校、地域における福祉学習（教育）の推進」に取り組みます。更に「地域包括支援センターを中心とした支援体制づくり」や「権利擁護事業の充実」等、事業の整備・充実を図ります。



災害支援市民ボランティア

### 法人組織体制の充実・強化

・ 日常業務を遂行する上で必要な知識技術を身につけるため、法令遵守や事故予防の徹底や相互けん制体制を強化します。また、心の健康（メンタルヘルス）への取り組みを行い、安心して働く職場づくりを目指します。

・ 役職員研修では、神戸市で開催される「第6回 全国校区・小地域福祉活動サミット」（H25・1・12（土））に参加し、実践交流や活動発表を通じて住みやすいまちや地域づくりに繋がるように考察を深めます。

・ 災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練において、職員の初動体制、具体的な配置を徹底し、関係機関との連携を図ります。

・ 平成23年度に引き続き、篠山市より災害支援市民ボランティア活動の助成を受け、市民ボランティアを募り災害支援バースを運行させます。

### (1) 学習機会

- ① 倾聴ボランティア養成講座（6・7月）  
② 災害ボランティアリーダー養成講座（7・8月）  
③ 学生サマーボランティア体験（8月）



傾聴ボランティア養成講座

### ボランティア活動支援事業

市内の13自治会を指定し、住民がふれあう交流の場づくりをして「ふれあい・いきいきサロン事業」を実施します。

ふれあい・いきいきサロン交流会（3月）

### 集落等福祉活動事業

市内の障がい者福祉事業所に協力を得て、一人暮らし高齢者等を対象に、給食サービスを実施します。（実施日：毎週水曜日）ボランティア、民生委員等の協力を得て、一人暮らし高齢者等を対象に、給食サービスを実施します。（実施日：毎週水曜日）

### 給食サービス事業

ボランティア、民生委員等の協力を得て、一人暮らし高齢者等を対象に、給食サービスを実施します。（実施日：毎週水曜日）

ボランティア、民生委員等の協力を得て、一人暮らし高齢者等を対象に、給食サービスを実施します。（実施日：毎週水曜日）

### 福祉サービス利用援助事業

判断能力に不安のある高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、通帳の預かりサービスを行います。判断能力が低下した利用者には、成年後見制度の利用を支援します。

### 介護機器用品貸出事業

在宅介護を必要とする方を対象に、車いすや電動ベッド等の介護機器の貸し出しを行います。

### 手話・点訳奉仕員養成受託事業

聴覚障がい者や視覚障害者への広報活動等の支援者として、「手話奉仕員」「点訳奉仕員」を養成します。

### 手話奉仕員養成講座

（5月～10月）

### 点訳奉仕員養成講座

（10月～12月）

### 生活福祉資金貸付事業 福島基金貸付事業

### 緊急支援給付金事業

他の貸付制度が利用できない低所得世帯等を対象に、資金の貸し付けや給付を行います。

ボランティアセンター運営委員会を設置し、地域の状況や課題を感じている市民や当事者の意見を取り入れることができます。センター運営の仕組みをつくります。



手話奉仕員養成講座

## ファミリー サポートセンター事業

育児の援助を受けたい人（依頼会員）、援助を行いたい人（協力会員）、双方を行う人（両方会員）を組織化し、相互援助活動を行うことにより、仕事と育児が両立できる環境を整えます。

## 赤い羽根共同募金運動

「地域の福祉、みんなで参加」を全国統一スローガンとして、10月1日から12月31日までを一般募金期間とし募金活動を実施します。

寄付者の意志を反映させた配分方法と、透明性のある運動として浸透するよう、共同募金委員会において検討を行い実施します。

### (1) 友愛訪問活動事業

民生委員児童委員の協力を得て、一人暮らし高齢者を対象に、利用者の誕生日にプレゼントを手渡しし、友愛訪問事業を実施します。

### (2) すこやか会のつどい事業

一人暮らし高齢者等を対象に、昼食会、アトラクション、茶話会等によるつどいを開催します。

### (3) 福祉委員活動事業

福祉委員は、身近な地域でのさりげない見守り活動を基本に、地域で支援が必要な人や福課題の早期発見に努めます。福祉委員連絡会の組織強化に努めます。

## (4) 福祉教育推進事業

各学校で実施される福祉体験学習等にかかる費用を助成します。福祉体験学習のメニューを提案するため、全校校の先生方を対象に福祉体験学習研修会を開催します。



福祉教育

### (5) 心配ごと相談所事業

地域の身近な「よろず相談所」として、民生委員、専任相談員が日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言や援助を行います。

### (6) 広報活動

社協活動の紹介と福祉に関する情報発信の手段として、広報誌及びパンフレット等を発行し、市民や関係機関に福祉への理解と協力を求めます。

### (7) 社会福祉大会

本大会を社会福祉の原点を見つめ直す機会として捉え、広く住民に参加を呼びかけ、福祉への理解と促進を図ります。

## 歳末たすけあい運動

12月を歳末たすけあい運動月

篠山市老人クラブ連合会、身体障害者福祉協議会、婦人共励会、手をつなぐ育成会、傷痍軍人会の事務局として運営に関わり組織強化を図ります。

## (8) 子ども一時預かり事業

子育て中の保護者の負担を一時的に解消、支援するため、ファミリーサポートセンター協力会員が託児協力者となり子ども預かり事業を実施します。

### 子ども一時預かり事業



子ども一時預かり事業

### (9) 住みよい地域づくり支援事業

地域の福祉課題に取り組む、まちづくり地区単位以上で組織された団体を公募し助成を行い、地域福祉活動の一層の推進を図ります。



短期里親配分事業

## 善意銀行運営事業

広く住民より金品の預託を受け、社会福祉の増進に努めます。金品は預託者の意志に基づき、効果的に社会に払い出しを行います。

## 居宅介護支援事業所

利用者が可能な限り自宅において、自己の能力に応じて自立した日常生活を送ることができるように、居宅（介護予防）サービス計画の作成を行います。

## 生きがい対応型デイサービスセンター受託事業

後川地区、古市地区において予防的なサービスが必要な高齢者を対象に、生きがい対応型デイサービスを実施します。



生きがい対応型デイサービス

## 地域包括支援センター受託事業

東部・西部の地域包括支援センターを受託し、高齢者が住み慣れた地域でいきいきとした生活が送れるよう、専門職を配置し多様な福祉ニーズに総合的に対応します。

## 喫茶ふれあい収益事業

丹南健康福祉センター等を利用する方の憩いの場として、円滑な運営に努めます。

## 気軽に・無理なく・楽しく

### ～ふれあい・いきいきサロン交流会～

3月14日(水)、丹南健康福祉センターにおいて、ふれあい・いきいきサロン(以下「サロン」という)の普及と活性化を図ることを目的に、交流会を開催しました。

当日は、市内でサロンを運営する自治会やボランティアグループより58名が参加し、事例発表や情報交換を行いました。

社協職員による事業説明の後、社協が実施するふれあい・いきいきサロン事業に取り組まれた郡家サロン代表の前岡弘國さん、真南条上サロンの小林郁子さんより事例発表が行われました。

発表では、住民への周知方法や運営をしていく中の課題(スタッフが少ない、参加されない方への対応、引っ越ししてこられた方との交流など)を挙げられ、課題に対してそれぞれに工夫されていることに参加者は耳を傾けていました。

その後の意見交換では、各サロンの実施状況やサロ

ン活動で苦労していることについて参加者で話し合いました。その中で、スタッフの高齢化や後継者不足、送迎の問題が多く出されていました。

参加者からは、「自分のサロンで抱えている課題を解決できるヒントがもらえた」という感想がありました。

「気軽に・無理なく・楽しく」集うことができるサロン活動は、地域において住民同士が支え合う基盤のひとつとして注目されています。

今後も社会福祉協議会では、ふれあい・いきいきサロン活動の支援を通じて地域福祉の増進を図ります。



互いの活動について情報交換を行いました

## もっと元気なしつかわへ

### ～しつかわデイサービス～

4月5日(木)、後川文化センターにおいて、しつかわデイサービスを開催しました。

このデイサービスは、地域の民生委員児童委員や福祉委員、ボランティアの方の協力により実施しています。

当日は、まず保健師による血圧チェックと健康相談を行いました。



狙いを定めて球を打ちます

続いて棒体操、スクワットを行いました。毎回定番となった棒体操に、昨年から脚の運動を加えたことで、利用者のうち数人は自宅でも毎日行っているようです。

家でも脚の運動を行っている利用者からは「いい運動を教えてもらって、家で毎日やっとるねん。いつの間にか、椅子から立ち上がるとき、よいしょって言わなくなってびっくりしたんや」と話されました。

その後、「いつか利用するときのための介護保険制度」について講座を実施し、簡単な手続きの流れから、どんなサービスがあるのかをわかりやすく説明され、参加者からは色々と質問の声があがりました。

午後からは、チームに分かれて囲碁ボールをしました。なかなかマス目に列は揃いませんでしたが、ときに相手の球を押し出して穴に入れるという技が飛び出し、利用者は「うまいことできた！」、「もっと黒い球を押し出すんやで」と熱中されました。

最後に、今テレビのCMでよく聞く「でんでらりゅうば」という手遊びを少し覚えてもらい終了しました。

しつかわデイサービスは、後川地区の高齢者が、元気で楽しい日々を過ごしていただくために、高齢者の健康で自立した生活を維持し、介護予防の拠点としての役割と、福祉コミュニティの構築をめざし、誰もが安心して過ごせる地域づくりを進めています。

# ファミリーサポートセンター

問い合わせ先 ☎ 590-1388 FAX 590-1123  
篠山市ファミリーサポートセンター 担当 林 直美

## 23年度 ファミリーサポートセンター事業報告

23年度は、以下の活動を行いました。利用された依頼会員さんは23名、お世話になった協力会員さん、両方会員さんは21名でした。

また、交流会には130名、会員養成講座・講習会には42名の方にご参加いただきました。



会員数 (平成24年3月末現在)			
依頼会員	協力会員	両方会員	計
175名	68名	55名	298名



### 内容別依頼回数と時間

内 容	回 数	延べ時間数
①保護者の病気、その他急用の場合の援助	98	129:52
②保護者の短時間、臨時の就労の場合の援助	92	285:55
③保育園・幼稚園等の保育開始前や保育終了後の子どもの預かり	57	75:57
④保育園・幼稚園等までの送迎	40	18:50
⑤子どもの習い事等の場合の援助	16	10:05
⑥冠婚葬祭や他の子どもの学校行事等の際の子どもの預かり	12	40:30
⑦保育所・学校等休み時の援助	11	73:13
⑧放課後児童クラブまでの送迎	10	4:20
⑨その他	11	25:39
計	347回	664 時間 21 分



## 地域包括支援センターだより

問い合わせ先 ☎ 558-0324(東部) ☎ 594-3776(西部)  
篠山市東・西部地域包括支援センター

梅雨の季節を向かえ、外出の機会が減っておられる方も多いのではないでしょうか。

外出が減ることで活動量が少なくなり、足の筋力が低下し、転倒やつまづきの原因となります。そのため、予防や注意が必要です。

高齢者が介護認定の必要な状態(要介護状態)になる原因のうち、転倒、骨折、関節疾患など運動器の機能低下によるものが全体の3割を占めています。できるだけ要介護状態にならないよう、足の筋力を維持することが大切です。筋力は使わないことで弱ってしまいます。しかし、活発に使えばいくらでも維持・向上することができます。

立つ、座る、歩くのに必要な尻、ふともも、ふくらはぎの筋肉を重点的に鍛える運動を行うことで足腰の

筋力を維持し、転倒を予防しましょう。

梅雨の時期、室内でもできる運動を紹介します。

### 〈膝の曲げ伸ばし運動〉

- 両脚を肩幅より広めに開いて立ちます。
- 上体をまっすぐしたまま「1、2、3、4」で膝を4分の1程度曲げて腰を落とします。
- 「1、2、3、4」で膝を伸ばし、元の姿勢に戻ります。



※運動は10回を1日3回程度を目安に行いますが、自分の身体に合わせて無理なく行いましょう。

保健師 田中彩菜

# 平成24年度に開催する ボランティア講座

## 1 傾聴ボランティア養成講座

傾聴に必要な心構えや技術を実技を交えて学びます。講座終了後は地域の一人暮らし高齢者などの「お話し相手」となる傾聴ボランティアとして活動される方の養成を行います。

**参加者募集中!**  
詳しくは下記内容を  
ご覧ください



## 2 災害ボランティアリーダー養成講座

(7~8月開催)

東日本大震災をはじめとする被災地において、災害ボランティア活動を行われた方を中心に、今後災害発生時にその経験を生かし、災害ボランティアのスペシャリストとなる方の養成を目的に行います。

## 3 学生サマーボランティア体験

(8月開催)

夏休み期間中の学生を対象に、さまざまなボランティアを1日体験することにより、ボランティア活動に参加するきっかけの場をつくります。

**参加者  
募集**

## 傾聴ボランティア養成講座

傾聴ボランティアとは、高齢者施設やサロン、在宅の高齢者の孤独や不安に耳を傾け心と耳で話を聞くことです。

本講座では、傾聴に必要な心構えや技術を、実技を交えて学びます。

### 講座日程

日 時	内 容	講 師
1 6月11日 (月) 13:30~15:30	高齢者のこころとからだ	近畿医療福祉大学 非常勤講師 酒井 節代 氏
2 6月18日 (月) 13:30~15:30	傾聴の技術を身につける① ～傾聴の基礎編～	心理スペース「ぽれぽれ」 稻松 由佳 氏
3 6月25日 (月) 13:30~15:30	傾聴の技術を身につける② ～ロールプレイ編～	
4 7月 2日 (月) 13:30~15:30	傾聴ボランティア活動の実際	傾聴ボランティアグループ 「ラビット」会員

- 場 所 篠山市立丹南健康福祉センター 2階研修室
- 募集定員 40名
- 受 講 料 無料
- 締 切 日 6月8日 (金)

〈申し込み・問い合わせ先〉 篠山市社会福祉協議会 担当:中田絵理 TEL 590-1112

# 善意銀行だより

3・4月分

(敬称略)

## — 金銭預託 —

井関道夫(曾地奥)	善意の預託	20,000円
円応教篠山教会	善意の預託	6,000円
大山郷づくり協議会	善意の預託	11,513円
大芋小学校児童会	善意の預託	15,000円
川井千代野(東古佐)	善意の預託	50,000円
輝楽	善意の預託	2,950円
小谷栄子フラー教室(西谷)	善意の預託	20,000円
今田地区匿名	善意の預託	63,000円
松本美千代(3、4月)(井ノ上)	善意の預託	6,000円
丹波ささやま JA女性会	善意の預託	26,000円
T.O	善意の預託	20,000円
匿名	善意の預託	2,000円
匿名	善意の預託	5,000円

## — 物品預託 —

芦田富基子(3、4月)(今田町芦原新田)	鉢植えの花14鉢	..... 今田地区ひとり暮らし高齢者
飯田成代(3、4月)(垣屋)	折り紙細工	..... 給食サービス
河原省子(池上)	キーホルダー50個	.. 一人暮らし高齢者
小谷重二(知足)	ほうれん草16kg	..... 給食サービス
小前恵美子(宇土)	フードプロセッサー1台、米30kg	..... 給食サービス
城北小学校3年生	黒大豆5kg	... 一人暮らし高齢者、給食サービス
西澤昭美(3、4月)(栗柄)	折り紙細工	..... 給食サービス
匿名	手作り小物	..... 一人暮らし高齢者

## ご協力ありがとうございます!

篠山市社会福祉協議会では、「東日本大震災 救援募金」においてみなさまの熱い思いとしてお預かりした募金を中央共同募金会を通して、被災地へお届けします。

今後も引き続きご協力をお願いします。

**義援金  
総額 6,905,044円** (229件) ※4月27日現在

## 篠山市の福祉指標

4月末現在

地区	人口(人)	65歳以上 人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下 人口(人)	年少率	増減
篠山	13,159	3,719	28.2%	↑	1,645	12.5%	↑
城東	3,579	1,242	34.7%	→	318	8.8%	↑
多紀	3,484	1,379	39.5%	↑	285	8.1%	↑
西紀	4,401	1,221	27.7%	→	569	12.9%	↑
丹南	16,024	3,808	23.7%	↑	2,140	13.3%	→
今田	3,784	1,032	27.2%	↑	421	11.1%	↑
合計	44,431	12,401	27.9%	↑	5,378	12.1%	↑

## 新入職員 紹介

### 事務局長



向井 祥隆(むかい よしたか)

今、社会福祉は「制度・システム」の時代から、地域で互いに心を寄り添い暮らす「つながり」の時代へと変わりつつあります。互いに顔の見える関係を大切に、「でいい・ふれあい・わかちあい」の福祉文化創造に向けて頑張ります。一人ひとりが主役です。よろしくお願ひします。

### 地域福祉課 主事



松本 ますみ(まつもと ますみ)

笑顔を忘れず、柔軟な対応と軽いフットワークで、誰もがここに住んで良かったと思えるような篠山になるよう、皆さんと一緒に考えていきたいと思いますのでよろしくお願ひします。

### 総務課



細見 美加(ほそみ みか)

外出支援サービス コーディネーター(嘱託)

地域のみなさまの暮らしに役立てるよう努めてまいりますので、よろしくお願ひします。



足立 行規(あだち ゆきのり)

外出支援サービス 運転員(臨時)

利用者の方の目線で「やさしい運転、やさしい対応」を常に心掛けて送迎業務に努めてまいりたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

## 心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

### ・丹南健康福祉センター

第1・3・5金曜日 9:00 ~ 11:30

### ・篠山市民センター

第2・4金曜日 9:00 ~ 11:30

### ・城東公民館

4・8・12月 第3木曜日 13:30 ~ 16:00

### ・ハートピアセンター

5・9・1月 第4木曜日 13:30 ~ 16:00

### ・西紀老人福祉センター

6・10・2月 第1木曜日 13:30 ~ 16:00

### ・今田まちづくりセンター

7・11・3月 第1木曜日 13:30 ~ 16:00

\*当日が祝日の場合は、翌週に開催します

# 情報ボックス

## 第13回 篠山市社会福祉大会

東日本大震災での救援活動や災害支援市民ボランティア活動を振り返りながら、災害に強い地域づくりに向けて参加者とともに考えることを目的に、本大会を開催します。

とき 平成24年6月17日(日)

開会13時30分(受付13時00分)閉会16時30分

ところ 四季の森生涯学習センター 多目的ホール

講演 演題「東日本大震災の現場から伝えたいこと」



そのとき高齢者・障がいのある人は…

講師 石巻市社会福祉協議会  
あべよしのり  
阿部由紀氏

〈問い合わせ〉 篠山市社会福祉協議会 TEL590-1112

平成24年度権利擁護支援事業・福祉サービス利用援助事業

### 権利擁護支援者養成講座

(基礎・入門～実践編)

多くのみなさんにご参加いただき、住み慣れた地域で安心して暮らせる権利擁護支援の輪をつくっていきましょう。

#### 1. 講座日時・内容

	日 時	内 容	講 師 (敬称略)
基礎編	5月26日(土) 13:30~15:30	篠山市の現状と権利擁護の取組み 認知症の理解 地域福祉先進地の活動発表	篠山市保健福祉部地域福祉課 職員 ひかみシルバーステイ 木矢村まなみ 川西市東谷地区福祉委員会
実践編	7月5日(木) 13:30~15:30	オリエンテーション 福祉サービス利用援助事業とは 高齢者への支援(介護保険制度)	篠山市社会福祉協議会 職員 篠山市社会福祉協議会 職員 篠山市地域包括支援センター職員
編	7月12日(木) 13:30~15:30	知的障がい者への支援 精神障がい者への支援	相談支援センターだんぽ 今西則行 相談支援センター小鹿 赤井大輔
入門編	7月18日(水) 13:30~15:30	消費者保護の基本的理解 虐待について	篠山市消費生活センター 相談員 篠山市保健福祉部地域福祉課 職員
	7月26日(木) 13:30~15:30	当事者との接し方のポイント 生活支援員活動の実際 まとめ・登録ガイダンス	近畿医療福祉大学 井土睦雄 福祉サービス利用援助事業 生活支援員 篠山市社会福祉協議会 職員
	8月25日(土) 13:30~15:30	成年後見制度の概要と活用 に向けて	SIN法律労務事務所 福島健太

#### 2. 場 所

篠山市立丹南健康福祉センター(網掛301番地)

#### 3. 募集定員

基礎・入門編: 108名、実践編: 30名

#### 4. 参 加 費

無料

〈申し込み〉 篠山市社会福祉協議会 担当: 奥山彩子、岸本尚子  
〈問い合わせ〉 TEL590-1112/FAX590-1123

あとがき

篠山市役所と社協との人事交流が2年前から始まり、出向を終えました。市役所と社協は連携し、福祉業務を進めていますが、実際に市役所の中に入ると、初めて知ることも多く、その仕事内容は奥深く、多種多様です。また、見えにくい部分もあり長い期間を経て、業務成果が現われることもあります。私たちの生活が安心して暮らせるのは、その力がはたらき、それを担う人があるからです。▼ちがう扉には、安ど期待が交差しますが、その扉の向こうには、新たな発見と可能性が広がることでしょう。



## 篠山市ファミリーサポートセンター

### 第2回 交流会(全会員対象)



とき : 平成24年6月17日(日) 10:30~11:30  
ところ : 四季の森生涯学習センター 東館  
参加費 : 無料 定員: 80名  
申込締切 : 6月13日(水)

### 第1回 フォローアップ講習会(全会員対象) 「子どもと楽しく遊ぶコツ」

前半は大人向けの工作、後半は親子対象の親子遊びなど盛りだくさんの内容です。ぜひご参加ください。

とき : 平成24年6月26日(火)  
10:00~11:30  
ところ : 四季の森生涯学習センター 東館  
講師 : まちの子育てアドバイザー 永井暁美さん  
託児 : あり(10名まで要予約)  
申込締切 : 6月19日(火)  
※子育てふれあいセンターとの合同事業です

平日に、ファミリーサポートの会員登録ができない方は、毎月第2土曜日(9時~11時30分)に篠山市社会福祉協議会において登録することができます。

ただし、登録会は予約があった場合のみ行いますので、ご希望の方はファミサポまでお問い合わせください。

### 子ども一時預かり“かんがるー”

とき : 6月20日(水)・7月20日(金)  
※10:00~12:00(受付9:45~)  
ところ : 四季の森生涯学習センター東館 和室(2F)  
定員 : 10名(生後6ヶ月~就学前のお子さん)  
利用料 : 子ども1人につき 1回500円  
申込締切 : 各実施日の1週間前までにお申し込みください

※利用には申し込みが必要です。

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

~詳しくはファミサポまで~



申し込み・問い合わせ先  
篠山市ファミリーサポートセンター  
TEL 590-1388 担当 林直美